

フェアトレードの物語

VARTRAG TALE

万聖節のラルフェ

沖 麻実也
Mamiya Oki





Wartrag Tale

フェアトレードの密話 VARTRAG TALE

万聖節のラルフェ

沖 麻実也
Mamiya Oki

Contents

VARTRAG TALE

万聖節のラルフェ

| | |
|--------------------------------------|-----|
| フェアトラーク寓話 ～Vartrag Tale～ | 5 |
| 万聖節のラルフェ ～All Saint's Day～ | 111 |
| 賭の報酬 ～Die Belohnung der Wette～ | 163 |
| 黒髪のエックベルト | 171 |
| postskript | 180 |

私は待っている
おまえがただの
人間で終わるのか

それとも
我らと共に
永遠を生きるのか…

選ぶのは
おまえ自身——

∞ Vartrag Tale ∞



フェアトラーク寓話

Vartrag Tale 



Valafair
dukes d'
l'enfer

…来たのかね

姿は見えなくても
わしにはわかるさ

でも まア
しかたない事さ

これもひとりの
運命じゃろ……

“ラルフ・B”

あんたのお陰で
随分と楽しい余生が
すごせたよ

——ただ
ひとつだけ
気がかりなのは……

Kainei
1838 - 1899

おじいちゃん？

ボフは今でも
鮮明に覚えている

うずくまる祖父の傍に立つ冥界の天使

エックベルト
だ……！

あくまの姿を……

まるで
僕の大事な絵本の中から
ぬけ出たような黒い翼...

エックは本当に
いたんだ...!
おじいちゃんの
言っていた通りだ



お前は
今の私が
見えるのか...?

—悪魔は僕に話かけた...

子供よ...

それは5月の
聖ワルブルギス祭の
前夜

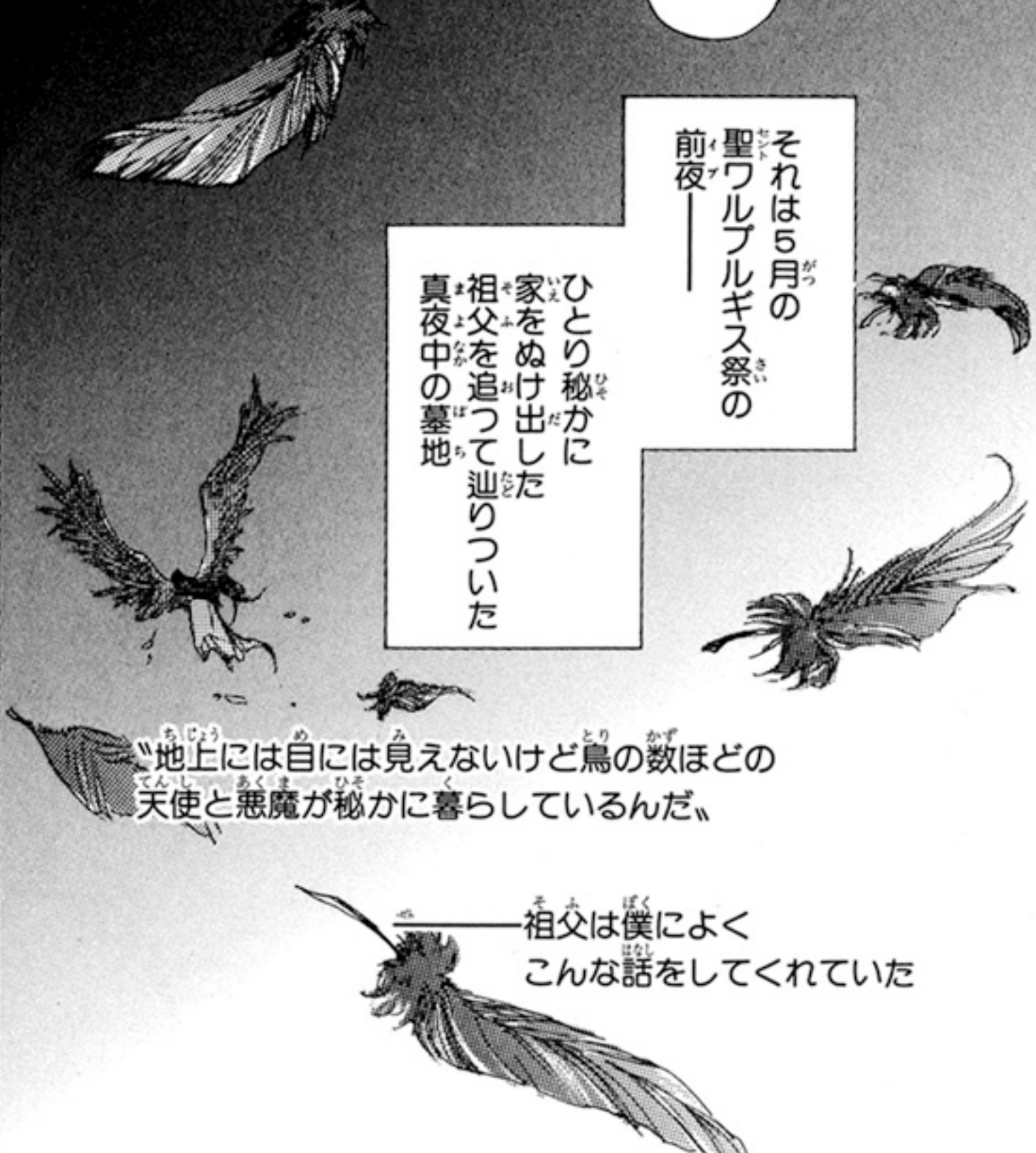
ひとり秘かに
家をぬけ出した
祖父を追って辿りついた
真夜中の墓地

エック：ねえ
おじいちゃんは？
おいてっちゃうの？

なぜ僕に
それが見えるのかは
わからなかったけど...

「地上には目には見えないけど鳥の数ほどの
天使と悪魔が秘かに暮らしているんだ」

—祖父は僕によく
こんな話をしてくれていた



お前のじいさんは
ここに
いる

！
…それ
たましいい？

おじいちゃんは
死んだんだ…

…それも
おじいちゃんの
言っていた通りだ

そして僕は知っていた
祖父がいつかこうなる事を…

これは彼が望んだ結末だと
いう事も——

ああ…
もう！

ワルプルギスの夜に
あの方から
目をはなした私が
バカだった

—こんな
魔女や魔物どもが
うかれている晩には…

仕方ない
もういいよフラン
今は待つしか…

大人しく
してるワケが
なかったが

ヴァラファール様は
見つかった？



マスター！
やはりその様な
御姿で…

人間界では
こちらの格好をと
約束したばかり
でしょう！？

少し空の散歩を
してきただけだ

ただいま
ベルタ

と手探
子連れ…

な

何てモノ拾って
来るんですか！？

ただでさえ
力天使の見廻りが
厳しくなる晩
なんですよ！？

それを
人間の子供など…
条約にひっかかり
ます！

猫さんのお兄さんだ



…そうだ



…あの
ヴァラファール様
これは一体…
まさか
この子供には



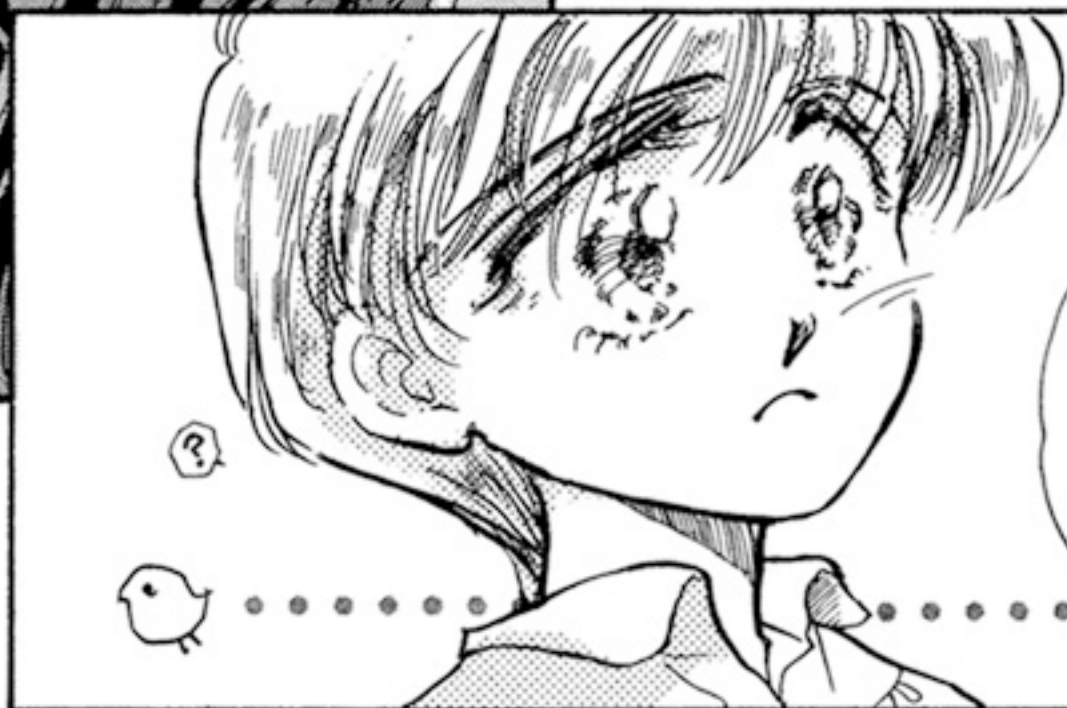
!?

はっ?

こんばんは

あのね
お兄さんは猫さんと
どっちが本当なの？

ホク
ラルフ



…興味深い
だろう？

どうやら我々の
意図に関係なく
そのものの姿が
見えるらしい…



ほーら
潇洒な紳士だよ

ずいぶん
仲良しさんにな
ったんですね



私は化けると
こう…

BOW!

Unbelievable!
Amazing!
Amazing!



ラルフ
このお兄ちゃん
お前と同じ姿の方
が本物だ

俺たちは
化けるんだ

…じゃあ
エックは？

私か？



御主人様の
居間の方へ…



大きな
お城だねえ

人間の魂だ

倉にはまだ
何千何万とある

あれは私と契約し
人生を謳歌した者達の
行きつく処の姿



…あの灯りは
何なの？ エック
ローソクじゃないよね

青とか
紫とか…

キレ
た

何故だろうな

人の世は加速度的に
進化しているというのに
人ひとりの進化というのは
幾千年たってもほとんど
変わらないまま

くだらぬ要求ばかりを
欲して我々を
呼びつける…

魂のコレクションも
そろそろ飽きてきた
ところだ



…ボクの…
おじいちゃんも
くだらなかつた?



…心配するな
おまえ達は面白い



じいさんの魂は
しまいこんだりせず
居間の燭台にでも
してやるよ

よかつた♡

取り敢えずこちらに
あまり城内は
歩きまわらぬ様に
と……おや

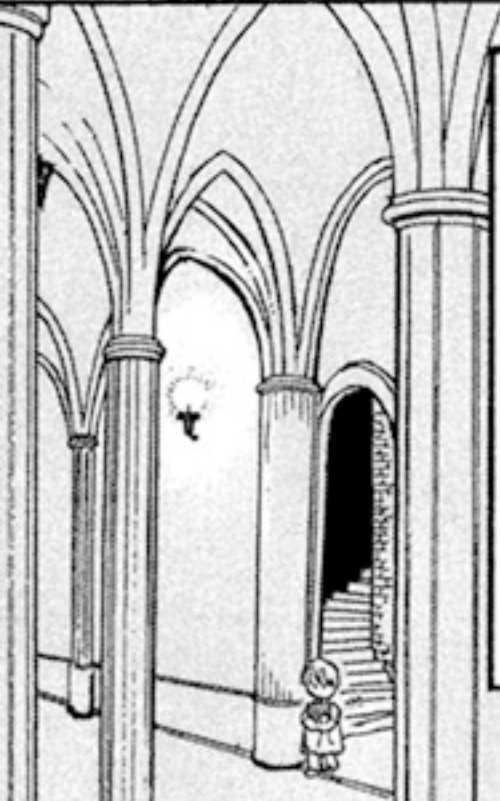
ラルフ様は?



え?



えいっ! えいっ!
どっかに飛んで行って
いなくなるとか、そんなのは
「どーかな」って
子供をだだがる!!





扉だ…
エック
ここにいるの？



彼らとははぐれてしまったが



僕は怖くなどはなかった

幼かった僕はただひたすらに
その世界の虜になってしまった——



あの子供…
どうなさる
おつもりですか



間接的には
私が与えた命だ

そう…7年前の
あの男の願いは



まるきり
ただの人間と
いうワケではない

いえ…
でもただの
人間を……



早くもとの所へ…
このまま城に
置いておいては
危険です

何が危険だ
あの子が
天使にでも化けて
我々を襲うとでも？

流行り病で瀕死の
息子の延命

もつとも自らの寿命も
既に短く大した年月は
与えられなかったが...

生長らえた時間で
当時新婚だった息子は
子供を残した

それがあの子だ

ご丁寧に
父親の名前を
つけてね

なかなか
興味深いだろう？

この先
彼がどうなるのか
気にはならないか？

それでは
ロマンが
ない

もうっ
私は知りません

ラルフ様はお一人で
お探し下さい

バサ

おまえ...

それで
主人の肩に
のるのか!?

おまえ
猫になんか
性格があるぞ

それなら運魔殿にでも
見て頂けは宜しいでしょう
大して時間はかかりませんよ

ベルタ





あ
エック!
みてよ
お友達ともだちいっぱい
いるんだよ

エック!
みてよ



此処こゝに
いたのか…



私わたしのものにしよう

ふむ

無愛想むあいそうな
プエル伯くわくまで
まったくもう…

プエル伯
無愛想な男



ずっといれたら
いいのに……



いいなあ…
此処こゝは
エックもいるし
おうち帰かえってももう
おじいちゃん居いないし
お話はなしできる人ひと
誰もいないんだもん

ヴァラファール様!!

所詮は子供です
月日がたてば普通の
人間になるでしょう…

異質の壁は
越せない…と?

そうです!

では賭けるか
ベルタ

将来が
楽しみだ

所詮は普通の
人間で終わるか

それとも
我らと共に
永遠を生きるか

その後…

僕は暫くの間
エックベルトの城にいた
(何日だったかは覚えていない)

別れ際
なごりを惜しむ僕に
彼はある契約を
もちかけてきた

条件つきで僕の望みを
かなえてくれるという…

見たところ
なかなか賢い子だし…

なんにせよ
試してみる価値は
あると思うがね

さてね…

そこまで…

時間はまだ
たっぷりあるさ…

…どうなさる
おつもりですか



僕の望みは
エツクと一緒に
彼の城で生きる事

彼から出された
条件は2つ——
僕はそれらを受諾して

僕達の契約は
成立した

先週行われた
化学の試験を
お返しする

最高点は
前回に続いて
ラルフ・ブラドリ

ラルフ!
前へきなさい

僕は12才になった

…はい



見事な答案だ
飛び級編入後から
連続高得点とは
感服するよ

…まるで手品だな

数年後……



おお

そうであろう!
私の授業をちゃんと
うけさえすれば
きちんと優が
とれる筈なのだ!!



そんな…
これはひとえに
先生の御教授の
賜物です!

諸君
静粛に!



それなのに
諸君らは
一体なんなのだ!?

だいたい
2つも年下に
できる事が
なぜ出来るのだ!?



ヤッヘ!!

ラルフの奴...

またいらんやつかみ買うぞ



特にクレイグ!!

クレイグ・ブラドリリー!!

わ

ははいっ

くら

あーあ

ったく
やってらんねえよなア

何だって
あんなのがオレ達の
クラスにいるのよ

なあ!?

クレイグ
お前よく
平気だなア



お前は今回も
平均点以下だぞ
少しは義弟を
見習い給え!!

点差が50点!!
バズンマゼン

Yes sir...



しってるか?
彼奴って昔
7日間、神隠しに
あってたって話

お前見たのは
お墓地!

ムン!!

